



# 「パンまつり」に行列

## 新庄キトキトマルシエ開幕

新庄市エコロジーガーデンを会場に、手作り品や食べ物、雑貨を対面の市場形式で販売する「キトキトマルシエ」は15日、5年目のシーズンが始まった。初回のテーマは「春のパンまつり」。天候に恵まれて多くの家族連れが訪れ、早々に売り切れる店が相次いだ。

県内外のパン店13店のほか、菓子、飲食物、工芸品の26店が出た。店主との会話や交流が楽しめるのもキトキトマルシエの特徴。午

5年目のシーズンが開幕し、パンや焼き菓子が販売された

「キトキトマルシエ」

新庄市エコロジーガーデン

前10時のオープン前に多くの人が列をつくった。

商品は飛ぶように売れ、焼き菓子も人気。お目当てのパンを手に入れた人は早速、口に運び、店をはしごする人も。大石田町から両親と訪れた大山詩心(うみ)

さん(7)、永遠(とわ)さん(5)、凜久(りく)さん(4)姉妹は「いつも食べるパンよりおいしい」。レジヤーシートを敷いてパン交換を楽しむ家族もあり、それぞれ思い思いにマルシエを満喫した。

キトキトマルシエは市エ

HPに動画 電子版はダブルタップ

コロジージャーデン交流拡大イベントになった。旧農プロシエクト実行委員会(樋口修委員長)が主催。主催者の思いや感性が共感を集め、若者に人気の交流イベントになった。旧農林省蚕糸試験場新庄支場の緑豊かな環境で11月までの毎月第3日曜日、月別にテーマを設けて開かれる。